

# 令和6年度「地域における持続可能な学びの支援に関する実践研究」成果報告書

Let's WIN-WIN ~助けよう笑顔のサークル~ (湯上天王つくし苑)

## 事業内容

事業内容	
4月	
5月	
6月	* 活動参加者募集のチラシ配布
7月	* (7月6日) 第1回 「開級式/友達になろう！」 ・座学「掃除道具の使い方」について
8月	
9月	* (9月21日) 第2回 「電車の旅」 ・座学「旅のマナー」について
10月	* (10月19日) 第3回 「釣りにチャレンジ」 ・座学「海の事故」について。
11月	* (11月30日) 第4回 「手打ちうどん&天ぷら」手打ち体験 ・座学「感染症対策」について
12月	
1月	* (1月13日) 第5回 「冬季運動会」 ・座学「手の洗い方」
2月	* (2月8日) 第6回 「恵方巻にチャレンジ」 ・1年間の感想報告
3月	

## 事業内容の説明

- ・体験型の活動を中心に、参加者主体で月に1回のペースで行った。
- ・活動は常に参加者の「手」で進めていく事を基本とした。やってみたい、どうなるのだろう、と考えながら、仲間と相談したり協力しながら行った。
- ・年齢も今年度は中学3年生の地域に通う支援学校の参加者がいた。(相談支援より依頼があり、繋がった)
- ・半日の活動、一日の活動、内容やボリュームをみて展開した。
- ・秋田の自然を活かした活動、また季節に応じた内容を参加者と選んで活動内容を選出した。身近には在るが経験・体験にまでは至っていない事が、今回このサークル活動を通して学ぶ事に繋がった。
- ・また、この活動を支える職員も良い勉強、育成になっていた。障害特性への理解や個性の尊重、活動内容の充実等、支援者としても質の向上に繋がった。

## ○成果と▲課題（事業内容、関係機関との連携等について）

### ○成果

- ・今年度は3つの活動が新しい内容で参加者もとても楽しみにしてくれた。(電車の旅、釣り、恵方巻)
- ・毎年、新登録者が増えている。(2~5名)
- ・「仲間作り」がスムーズになってきている。(慣れや雰囲気が良い)

### ▲課題

- ・地域との連携が少ない。
- ・活動場所の確保が固定されて、地域のコミュニティセンター等も視野に入れたいが、予約が取りづらい。

## 今後に向けて

- ・継続していく為には何が必要かを今一度考え、新たな仕組みを構築していく必要があると考える。